

企画名	大堀川わくわくウォーキング
実施団体	団体名 <b>大堀川の水辺をきれいにする会</b> 問合せ先 深津 章文 TEL:090-3436-9724 Email: akmomo0613@true.ocn.ne.jp ホームページ: <a href="http://ohorigawa.ciao.jp/">http://ohorigawa.ciao.jp/</a>
目的	市民の皆さんに、大堀川が注ぐ手賀沼に、より親しみを持っていただく。
日時	2023年9月24日(日) 9:00~12:00
プログラム・概要・ルート等	①我孫子駅南口(集合)→②我孫子香取神社→③杉村楚人冠記念館→ ④楚人冠公園→⑤嘉納治五郎別邸跡→⑥手賀沼公園(トイレ休憩)→ ⑦棧橋より乗船し手賀沼周遊→⑧手賀沼公園にて下船後解散(約3.0キロ)
参加対象	先着25名 小学生以下は保護者同伴
参加人数	一般参加 21名(大人21名) スタッフ5名(会員4名、講師1名)



我孫子駅南口から公園坂通りを歩く



史跡に詳しい会員による解説  
(嘉納治五郎別邸跡)



美手連八鍬会長による解説  
(手賀沼遊覧船)



杉村楚人冠公園にて集合写真

参加者や実施団体の感想	<p>前日まで続いた雨天が彼岸を過ぎて一気に晴れ上がり、さっぱりとした好天の中で平均年齢65.2歳の25名が4ヶ所の名所旧跡を訪ねて手賀沼畔に到着しました。</p> <p>手賀沼遊覧船では美手連 八鍬会長が1時間強の周遊中ほぼ休まず手賀沼への熱い思いを語って下さり、参加者からは感銘したとの声が聞かれました。</p> <p>船上からはミサゴが捕獲した魚をついばむ様子やハクレンの集団ジャンプも見ることが出来、有意義なウォーキングとなりました。</p>
-------------	---

企画名	大津川中流域の自然と歴史を歩く		
実施団体	団体名 <b>大津川をきれいにする会</b> 問合せ先 奥石邦夫 TEL : 090-4731-7699                      Email : koshiishigm@gmail.com ホームページ : <a href="https://o2river.web.fc2.com/">https://o2river.web.fc2.com/</a>		
目的	大津川中流域を歩いて、豊かな自然と歴史を体感していただく。		
日時	2023年10月1日(日) 9:30~14:00		
プログラム・概要・ルート等	集 合 : 9:30 東武アーンバンパークライン高柳駅東口 コース : 高柳駅→かいうちの森→大津川→長屋門→香取神社→高柳カタクリ群生地→神明社→沼南の森→善龍寺→福寿院→コミュニティカフェ(昼食)→高柳駅 解 散 : 14:00 東武アーンバンパークライン高柳駅西口 持ち物 : 弁当、飲み物、帽子、歩きやすい服装 *曇りで午後雨予報だったので、コースを短縮して早く解散した。		
参加対象	手賀沼流域の成人		
参加人数	一般参加 13名(大人13名) 参加申し込み17名、キャンセル4名。 会員スタッフ 5名(会員5名、)		
			
	里山を歩く	香取神社	沼南の森
			
	神明社	善龍寺	コミュニティカフェ
	参加者や実施団体の感想	参加者：①大津川流域の豊かな自然・歴史を満喫でき、楽しかった。 ②谷津田・斜面林・里山・里川と日本の原風景を体験でき、良かった。 ③コミュニティカフェの活動も聞けて良かった。 ④春の桜、秋の紅葉の季節にも歩いてみたい。 実施団体：①午後雨予報だったので、コース短縮、急ぎのウォーキングになった。 ②大津川流域の自然・歴史を体感していただいたと思う。 ③帰り道で梨農家に寄り、梨を買っていただき、喜んでもらえた。	

企画名	<b>きのこ観察会 (@こんぶくろ池自然博物公園)</b>
実施団体	団体名 <b>NPO 法人こんぶくろ池自然の森</b> 問合せ先 川瀬美幸 TEL: 090-8495-0050 Email: demii02250114@gmail.com ホームページ: <a href="http://www.konbukuroike.com/">http://www.konbukuroike.com/</a>
目的	きのこの多様性や、きのこ森のかかわりやきのこを通して森の変化を観察する。
日時	2023年10月15日(日) 10:00~12:30
プログラム・概要・ルート等	きのこ観察会(外部講師2名、内部講師2名) 集合後、スタッフ挨拶、講師紹介後、「こんぶくろ池と手賀沼のつながり」・「菌類と森のつながり」をテーマにNPO・参加者と意見交換。 その後、2班に分かれて、園路を散策しながらきのこを探して採集する。園路から戻り、管理棟にて採取したきのこの同定や記録を行う。それぞれの講師からのきのこの見分け方や生態などの解説を聞いた。
参加対象	どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
参加人数	一般参加 6名(大人3名、大学3名) スタッフ 16名(会員12名、内部講師2名、外部講師2名)



本降りの雨の中の観察会でした。



大きなきのこ!



久しぶりの  
スツボンタケ!

今年もたくさんのきのこに会えました!



木材を分解する菌類を詳しく  
解説していただきました。

参加者や実施団体の感想	比較的開発の進みつつあるように見える柏の葉周辺でこれだけの自然が保全され、残されていることに以前から驚いておりましたが、今回参加されていた方々の菌類や自然、ひいては生物全体に対する思いがこれらの環境を守っていると感じ、自然環境とのかかわり方について深く考えさせられる良い経験ができました。 (大学生参加者)
-------------	--

<p>企画名</p>	<p><b>手賀沼親子自然観察会－手賀沼用水路で魚とり！（柏）</b></p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 <b>手賀沼水生生物研究会</b>          問合せ先 半沢裕子          TEL: 090-7243-6720 メール: fukuchang23@yahoo.co.jp          ホームページ: <a href="http://suiken.teganuma.org/">http://suiken.teganuma.org/</a></p>
<p>目的</p>	<p>手賀沼の水辺の生きものについて、子どもたちや親に知ってもらう。</p>
<p>日時</p>	<p>2023年10月28日（土）10:00～12:00 手賀沼 沼南側ヒドリ橋たもと</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鈴木盛智代表から本日の予定、講師の鈴木規慈さん(魚類研究者)から魚のとり方、モンドリやガサガサの説明。</li> <li>モンドリを仕掛ける ⇒タモ網で魚採り ⇒モンドリを引き上げ ⇒魚の分類。</li> <li>講師の鈴木規慈さんによる解説。採れた魚やエビについて、魚の見分け方、外来種(外国産、国内移入種)はどれか、どこから来たのかなど。</li> </ul>
<p>参加対象</p>	<p>小学生以下は親子参加</p>
<p>参加人数</p>	<p>参加者 31名(大人 12名、子ども 19名)、スタッフ 17名(うち1名は講師) 合計 48名</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(左)親子でガサガサ中。上は上流側水路で、特定外来生物ナガエツルノゲイトウに覆われていたが、植物を寄せて網を入れたら、多くの生き物が捕獲できた。下は下流側。橋の上下でこんなに違う。(右)講師の説明に熱心に聞き入る。皆さん本当に熱心でした</p>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時的に雷雨が心配されたが、薄曇りの絶好の観察会に。</li> <li>会場の用水路は昨年、初めて外来の水草ナガエツルノゲイトウ(特定外来生物)が確認され、今年は水路の一定範囲が埋め尽くされ、その下流でのガサガサ(網での魚とり)となった。が、この植物を片側に寄せてガサガサをしたところ、例年を超える生き物が捕れた。今年の特徴はギンプナが多く取れたこと、ヌマガエルがいきなり増えたことなど。</li> </ul> <p><b>当日確認した生き物:</b></p> <p>&lt;在来種&gt;モツゴ、ギンプナ、ミナミメダカ、ドジョウ、ヌマチチブ、スジエビ、テナガエビ          &lt;国内移入種&gt;タモロコ、ツチフキ、ヌマガエル          &lt;国外外来種&gt; ●特定外来生物 ▲重点対策外来種          コイ、シナヌマエビ、▲タイリクバラタナゴ、●カダヤシ、●コウライギギ、●ブルーギル</p>

企画名	<b>テガヌマウィークエンド「手賀沼生きものクイズラリー」</b>
実施団体	団体名 <b>手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会</b> 問合せ先 鈴木亮平 TEL : 070-8385-3599 Email : ryohei@tanacar.co.jp ホームページ : <a href="https://teganumaweekend.com/">https://teganumaweekend.com/</a>
目的	手賀沼フィッシングセンターの来訪者に、手賀沼の環境・生きものに目を向けてもらう。
日時	2023年10月1日, 7日, 8日, 9日, 14日, 15日, 21日, 22日, 28日 9:00~16:00
プログラム・概要・ルート等	手賀沼フィッシングセンター及びその周辺に、手賀沼の生きものに関するクイズパネルを設置し、ラリー形式で巡る。 「地図」を釣り堀受付で受け取りラリーをスタート。以下の5箇所を巡る。 ① 周辺水路横 ② ミライいのち池横 ③ ミライいのち池入口 ④ 手賀沼ふれあい緑道 ⑤ 手賀沼ふれあい緑道水路横 「地図」の回答欄に記入したら、釣り堀入り口で「解答書」と「景品（駄菓子セット）」を受け取り終了。 クイズパネル及び解答書は添付の別紙を参照。
参加対象	手賀沼フィッシングセンター来場者（メインターゲットはファミリー世帯）
参加人数	一般参加 250名（景品の配布数）※正確に内訳をカウントはしていないが、未就学児～小学校低学年とその保護者の参加が多かった。



参加者や実施団体の感想	昨年の「歴史」に続き、今年は「生きもの」をテーマに実施した。子どもたちは非常に楽しんで参加してくれており、春休みや夏休みにも実施して欲しいとの意見もあった。いくつかのテーマで通年で実施できるとよいと考えている。問題自体は難しかったが、身近な生きものについて考えるきっかけにはなったと感じている。
-------------	---